小学部第３学年　自立活動（Ｂグループ）学習支援案

１．単元名　「わくわくタイム」

２．日時と場所　平成○○年○○月○日（○）○○：○○～○○：○○　小学部○年○組教室

３．目標

単元における グループ目標	トランプグループ ○トランプゲームのやり方や,ルールを理解し友達と楽しく活動できる ○学習したことを,家庭で余暇の活動に生かすことができる		ことばグループ ○話そう,伝えようとする意欲を高めることができる ○口形,口声模倣,呼気の調整を通して明瞭な発音に結びつけていくことができる		
本時における 個人目標	Ａさん	Ｂさん	Ｃさん	Ｄさん	Ｅさん
	○「七並べ」のルールを理解し,順番を守って活動することができる ○最後まで活動に集中して取り組むことができる	○「七並べ」のルールを理解し,順番を守って活動することができる ○負けても,落ち着いて次のゲームに取り組むことができる	○３音節の言葉を、１音ずつ意識して言うことができる ○いろいろな息の出し方,口の動きができる	○３,４音節の二つのことばを相手に分かるように伝えようとすることができる ○強弱を意識した息の出し方ができる ○相手の話を聞き取ることができる	○リラックスして積極的にいろいろな音を模倣することができる ○いろいろな息の出し方,口の動きができる

４．本時の流れ　※支援について（環：環境面への支援　理：理解面への支援　技：技能面への支援　意：意欲面への支援）

学習内容	Ａさん	Ｂさん	Ｃさん	Ｄさん	Ｅさん
１,はじめのあいさつ	1,はじめのあいさつ				
	理始まりを意識できるように,姿勢を正すよう言葉かけをする 理授業の流れが分かるように,手順カードを準備する	環安心できるように,後列に椅子を置く 理授業の流れが分かるように,手順カードを準備する	技MTに注目できるように,ＳＴがＭＴの方を指さし,動作を促す 理スケジュールカードに注目するよう,指さし棒で示す	技落ち着くように,MTはゆっくりとしたことばづかいをする →	技前を見るように,MTは視線を送り,模倣を促す
２,自己紹介をする	2,自己紹介をする				
	理どのような質問に対しても的確に答えられえるように,色々な聞き方をして,回答を引き出す	環リラックスして言えるように,MTがそばに行って言うようにする 意言えたら皆でしっかりと賞賛し,意欲を引き出すようにする	意意欲を高めるために,録音したものを聴くようにする	技ゆっくりと言えるように,音節名前カードを準備する	意意欲を高めるために,録音したものを聴くようにする
３,電車ごっこをする	3,電車ごっこをする				
	理待ち時間も集中できるために歌詞カードで歌を歌うように言葉かけをする 環集中して,コースを進むことができるように,床にテープをはる	→	意相手を意識できるために,スクーターボードを対面でひっぱるようにする	→	意意欲を高めるために,友だちの活動を見るように促す
４,グループに別れる	①七並べの準備をする		②「あいうえお」の歌をうたう		
	環集中できるように,椅子の配置や,衝立の場所を工夫する	→	技音を意識するために,教師の口形をしっかり見て真似るように促す	技興奮しないために,「おに」の「お」は小さく音を言うように促す	技音を意識するために,教師の口形をしっかり見て真似るように促す

	Aさん	Bさん	Cさん	Dさん	Eさん
	②カードを並べる（七並べ）		②「吹く」（ブローイング）		
	[環]ゲームの仕方や順番が視覚的に分かるように（支援ツール①）を提示する [技]カードを見やすくするため，机の上に広げるように言葉かけをする [理]順番が分からないときは，順番シート（支援ツール③）を見るようにする	[意]「勝負に負けることもある」と理解できるように,前もって確認する → →	[意]意欲を高めるために，上手な友だちの吹く様子をみるように促す [技]色々な音の出し方ができるようにおもちゃを準備し，できたらしっかりと賞賛する（支援ツール④）	[技]落ち着いてできるように，MTは軽く手を添える [技]弱い吹き方を意識できるように，MTが優しく吹く様子を実演する	[技]恥ずかしがらずリラックスできるように，人形を使って動作を促す [技]色々な音の出し方ができるようにおもちゃを準備し，できたらしっかりと賞賛する（支援ツール④）
	③ゲームの勝敗をきめる（七並べ）		③食べものカードを見て,声,ことばを真似たり,言ったりする		
	[環]勝敗が視覚的に分かるように点数と勝敗を書き出す（支援ツール②） [意]勝った方を賞賛し，次への意欲をひきだす [意]ゲームを数回繰り返すことで，「一回負けても次回がある」と，意欲が持続するようにする	[理]点数表を注視するように促し，負けた時は相手を拍手で賞賛する事を促す [意]もう一回するかを尋ね，自分の意志で次回も続けることを確認する	[意]意欲を高めるために，２，３音節の好きな食べものカードを準備する [技・理]「次の音」を出しやすいように，MTは目の前で口形を提示する [理]音の数が分かるように，絵の下に音の数を丸シールで示す（支援ツール⑤）	[技]ゆっくりと落ち着いて言えるように，絵の下に文字を入れる [技]長くゆっくりと言えるように，『ドーナツ「と」プリン』など，間に「と」を提示する（支援ツール⑥） [技]しっかりと聴き取るように，前にした話を想起し，質問に答えるようにする	[意]音が大きく出せたらしっかりと賞賛する [意]意欲を高めるために，得意な音のカードを入れておく [理]音の違いが分かるように，MTは目の前で口形，口声を強調する
	④二回目のゲームをする		④手遊び歌をして,動作,ことばを真似る		
	[意]二回目をしないときは，「お絵かきしりとり」や「わなげ」等，別の活動も準備しておく	→	[意]意欲を高めるために，MTは強調した表情，動作，ことばで手遊びをする [意]発語を促すために，食べものカードを選択して言うようにする	→ →	
５,おわりのあいさつ	⑤終わりのあいさつをする		⑤終わりのあいさつをする		
	[意]授業の終わりを意識できるように,姿勢を正すことを促す	[意]授業の終わりを意識できるように,姿勢を正すことを促す	[意]MTに注目できるように，STがMTを指で示す	[技]ゆっくりとした動作でできるように，MTと一緒に言う	[技]前に注目できるように，MTが視線を向け動作を促す

５．評価

	できた○　○の中に，A…自分で，B…ことばかけで，C…指さし・ジェスチャーで，D…見本・実物を見せる，E…教師と一緒に，できない×				
	Aさん	Bさん	Cさん	Dさん	Eさん
評価項目	聞かれたことに対して,的確に答える	パスの意味が分かって，使うことができる	「イ」と「ウ」の口形を模倣することができる	二枚の食べものカードをゆっくりとつなげて言う	リラックスして「イ」と「ウ」の口形を模倣することができる
	電車ごっこで,前に出て友だちを乗せた台車を押すことができる	電車ごっこで,前に出て,友だちを乗せた台車を押すことができる	「ア」「イ」「ウ」「エ」「オ」の口声を模倣することができる	相手に分かるようにゆっくりと伝える	リラックスして「イ」と「ウ」の口声を模倣することができる
	着座して,集中してゲームをすることができる	静かに座ってゲームをすることができる	３音節の言葉を模倣して言う	「弱く」を意識してそっと吹く	ストローをくわえ，持続して吹く
	ルールを理解してゲームを進める	負けても,落ち着いてゲームに取り組むことができる	ストローをくわえ，持続して吹く	教師の話を覚えておき，最後に質問に答える	口をすぼめて吹く
	順番を守ることができる	ルールを理解してゲームを進める	口をすぼめて吹く	手遊び歌をする	手遊び歌の動作を模倣する
		恥ずかしがらずに声をだす	手遊び歌をする		

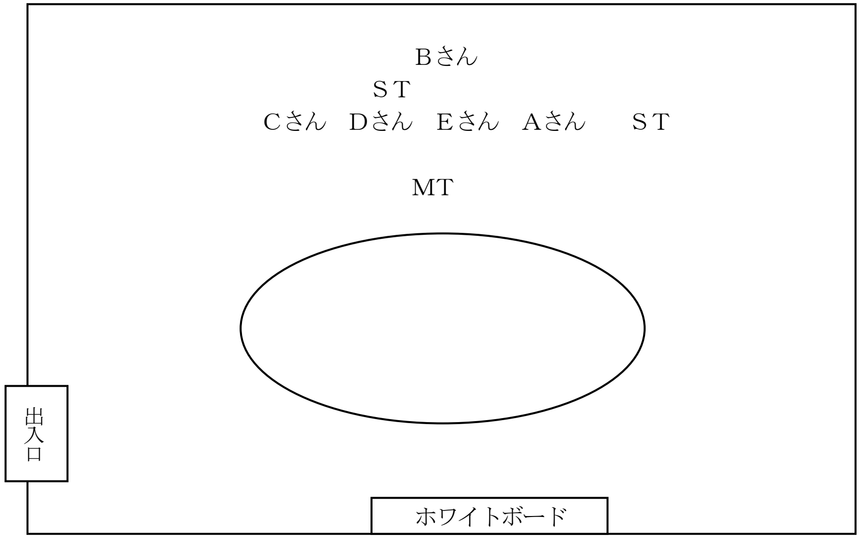
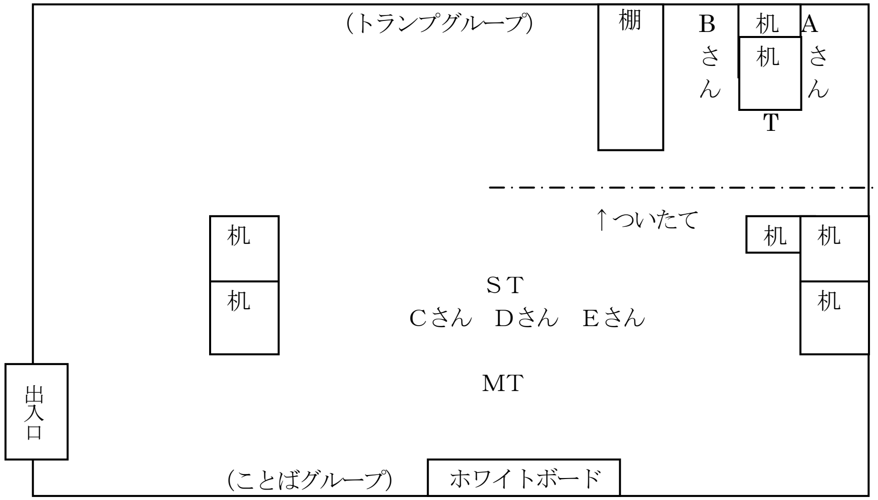
〈支援ツール〉

支援ツール①	支援ツール②	支援ツール③
カードの並べ方が分かるためのツール	点数と勝敗が視覚的に分かるためのツール	ゲームの順番が分かるためのツール

支援ツール④	支援ツール⑤	支援ツール⑥
いろいろな息の出し方, 口の動きを練習するためのツール	音の数が分かるためのツール	二つの言葉をつなげて言うためのツール

〈教室配置図〉

前半



後半